

エース水文学 (朝倉書店)
初版第 4 刷(2008 年 10 月 20 日)の修正箇所
2010/01/01

10 ページ 式(2.1)の下 2 行目

c は定数である。 → c は光速度である。

11 ページ 図 2.3 の縦軸および説明文書の 2 行目

I_i を $W(\lambda, T)$ に修正する。

47 ページ 「4.3.1 地表面付近の風と運動量の輸送」の下 1 行目

蒸発散量 → 水蒸気量

47 ページ 4.3.1 地表面付近の風と運動量の輸送」の下 7 行目

風速 → 水平風速

49 ページ 「b. 混合距離理論」の行。「みかけの」を追加する。

発生するせん断応力 → 発生するみかけのせん断応力

49 ページ (4.5)式の右辺の偏微分項に 2 か所とも絶対値を付けて以下とする。

$$\sqrt{u'^2} = l_1 \left| \frac{\partial \bar{u}}{\partial z} \right|, \quad \sqrt{w'^2} = l_2 \left| \frac{\partial \bar{u}}{\partial z} \right|$$

50 ページ 1 行目の式の最後を以下のように修正する。

$$\left(\frac{\partial \bar{u}}{\partial z} \right)^2 \text{ を } \left| \frac{\partial \bar{u}}{\partial z} \right| \left| \frac{\partial \bar{u}}{\partial z} \right| \text{ に修正する。}$$

84 ページ 「6.2.2 不飽和浸透の基礎式」の下 2 行目 「上」を「下」に修正する。

上面から流入する → 下面から流入する

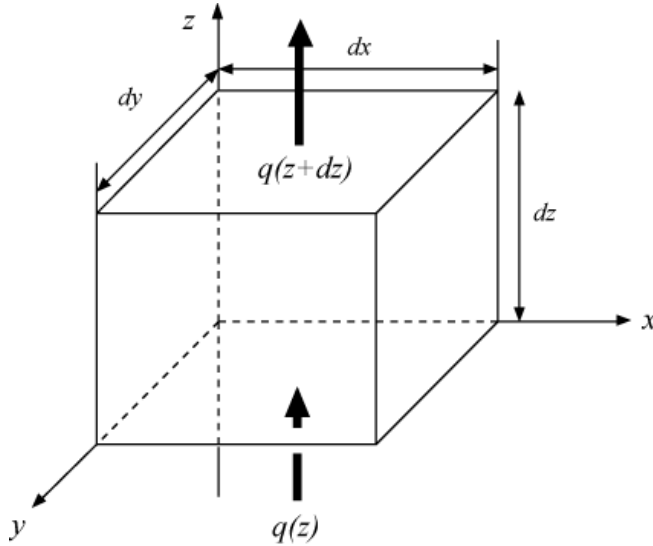
84 ページ 「6.2.2 不飽和浸透の基礎式」の下 3 行目 「上」を「下」に修正する。

上面から流入する → 下面から流入する

84 ページ 「6.2.2 不飽和浸透の基礎式」下 3 行目 「下」を「上」に修正する。

下面から流出する → 上面から流出する

84 ページ 図 6.3 の z 軸の矢印および流れの矢印を下から上に向きに変更する。また、下面から流入する値を $q(z)$ 、上面から流出する値を $q(z+dz)$ と修正する。以下に修正した図を示す。



89 ページ 12 行目

K, ϕ, ϕ の後ろに θ_i を追加して、「 K, ϕ, ϕ, θ_i 」とする。

96 ページ 1 行目 「 $u(=Q/A)$ は断面平均流量」を追加し

... Q は流量、 $u(=Q/A)$ は断面平均流量、 q_L ...

96 ページ 2 行目 「鉛直方向に測った」を追加し

... h は鉛直方向に測った水深、

149 ページ (10.6)式の右辺 e_k の直後に+を追加する。

$$y_k = H_k x_k + e_k G_k v_k \rightarrow y_k = H_k x_k + e_k + G_k v_k$$

170 ページ 上から 7 行目 式(11.13) の右辺の分母の x を $x-c$ とし以下とする。

$$f(x) = \frac{1}{(x-c)\zeta\sqrt{2\pi}} \exp\left\{-\frac{1}{2}\left(\frac{\ln(x-c)-\lambda}{\zeta}\right)^2\right\}$$

179 ページ 下から 10 行目

「問題問題」を削除する。